

YMS 2019年度 解答速報

杏林大学医学部 前期



【英語（解答）】

I

ア② イ③ ウ④ エ① オ③ カ② キ③ ク③ ケ① コ①
サ④ シ③ ス④ セ① ソ②

II

ア③ イ③ ウ① エ② オ④

III

ア② ⇒ hotter	イ② ⇒ that
ウ④ ⇒ having handled	エ④ ⇒ with / by
オ① ⇒ inhibiting in	カ① ⇒ better *
キ② ⇒ if ever	ク③ ⇒ no less than
ケ① ⇒ said	コ④ ⇒ excellence

IV

ア① イ③ ウ④ エ② オ② カ④ キ① ク④ ケ③ コ②
サ④ シ③ ス③ セ④ ソ① タ② チ① ツ① テ④ ト②

【英語（講評）】

例年通り、文法、会話、誤謬箇所指摘、長文の大問4問構成であった。分量が多く、60分で解き切るためには処理能力が必要。定型表現が問われている文法問題などを早く処理し、長文に時間を回すことがポイント。長文は語彙レベルがやや高く、選択肢にも紛らわしいものが含まれているが、本文を丁寧に読み進めていけば、正解に至ることは可能である。

*大問Ⅲの力については、“take good care of”の比較級“take better care of”とする立場から正解は①としたが、“take much/more care of”の用例は多数あり「間違い」とは言い切れない。大学側としては③を正解としている可能性が十分にあり、別解と考えられるが、had, got, receivedの方が用例は多いものの、takenを「間違い」とする根拠は無い。